

KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



LEDフォグランプ用クランプ (Φ25～Φ39対応) 1個

: 弊社製フォグランプ 205-3271/Y・3272/Y用

<商品番号: 205-328>

【取扱説明書】



注意

取付け前に必ずお読みください。

作業時間: 0.2h

(クランプ組み付け)

このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

《部品構成内容》



部番	品名	個数
①	クランプ A	1
②	クランプ B	1
③	ラバースペーサー 小	1
④	ラバースペーサー 大	1
⑤	キャップボルト M6×20 L	2
⑥	十字皿ボルト M5×15 L	2

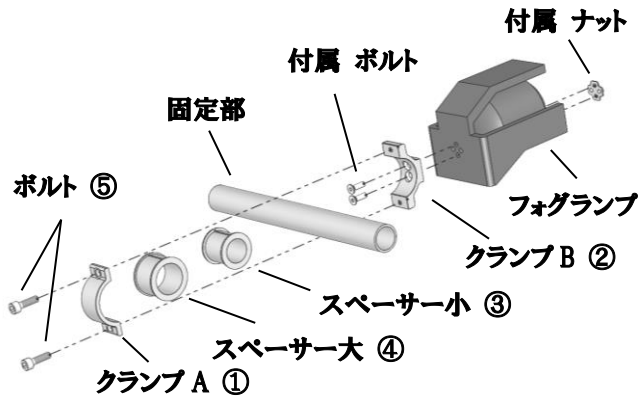
製品取付けに当たっての注意点

- ※ 本製品は、φ25～φ39の固定部に弊社製LEDフォグランプ(205-3271/Y・205-3272/Y)をクランプして固定する事を可能にする商品になります。
- ※ 1個販売になりますので、左右必要な場合は2個ご用意下さい。またフォグランプ、スイッチ等の商品は別途ご用意下さい。
- ※ 車両装着する際には、エンジンガード等のパイプ固定部(φ25～φ39のパイプ)を利用して装着して下さい。
- ※ 本製品を使用する際は、保安基準を順守して取付けを行って下さい。
- ※ 本製品は、クランプ商品の為、大きな力等が加わると回転します。各部増し締め固定や、回転して脱落しない様に定期的にチェックを行って下さい。回転及び脱落による機器の保証は、致しかねます。
- ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 安全快適なライディングの為に、定期的に増し締めなどの点検整備を必ず実施して下さい。
- ※ 説明書は大切に保管し、本製品を譲渡などする場合は説明書も一緒にお渡し下さい。

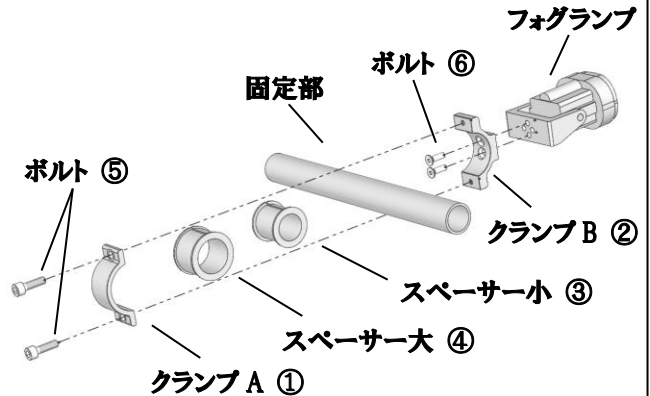
＜取付け方法＞

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。

＜205-3271/Y 取付け方法＞



＜205-3272/Y 取付け方法＞



【スペーサーの組み合わせと対応径】

- ・ Φ25～Φ27：ラバースペーサー小③＋大④
- ・ Φ28～Φ35：ラバースペーサー大④
- ・ Φ36～Φ39：クランプのみ

1、クランプ②に付属ボルト/ナット又はボルト⑥を使用し、フォグランプを固定します。

※ボルトのネジ部にネジロック剤を塗布して下さい。

※固定部が縦の場合、クランプ①/②を 90 度回転させて固定することも可能です。

2、固定部にクランプ①/②を使用し、ボルト⑤で均等に締め込んで、仮固定します。

※固定部によって、ラバースペーサー③/④を使用して下さい。

※ラバースペーサー③/④の繋がっている部分をカットしてからご使用下さい。

3、位置や向きを調整して完了です。

☆フォグランプ保安基準☆

- ・装着個数：2 個（3 個は NG）で左右対称であること。
- ・灯火の色：白色または淡黄色、そのすべてが同一であること。
- ・明るさ：2005 年以前に製造されたバイクには、1 万 cd（カンデラ）まで、2005 年以降は、規程なし。
- ・取り付け位置：照明部の上縁の高さが地上から 80cm 以下、すれ違い用前照灯（ロービーム）の照明部の上縁を含む水平面以下、下縁の高さが地上 25cm 以上。
- ・その他：レンズの損傷や著しい汚損がないこと、点滅しない、消灯できること（ON/OFF スwitch の設置）

＜取付け後は下記の点についてご確認ください＞

※装着し振動等で回ってしまう場合には、別途ゴム板を追加するか接着剤等を使用し固定して下さい。

※配線は、ハンドルを切った際に配線が絡まない/噛み込まない様に取り回しを行って下さい。

※配線が噛み込むと断線する為、注意して配線を取り回して下さい。

※配線は、配線チューブやセルフラップスリーブを使いまとめるときれいに結線できます。

※配線をタイラップ等で走行中に配線が絡まないように固定して下さい。

※点灯確認する際は、純正以外の電装品がある場合は、なるべく接続を外して確認して下さい。

点灯しない場合は、結線やバッテリーの状態や純正以外の電装品を外してのチェックを行って下さい。

※結線のチェック等でメインキーオンの状態で接続を外さず、メインキーオフの状態で作業を行って下さい。

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

キジマ

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.

www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138